

遺品整理

金庫からふたつの指輪
妹と私に

それは父からの贈り物
保証書には退職した年が記されて

働いて働いて働き終えて
娘たちに贈る指輪を買う
その思いに心が震えた

別の金庫にはアルバム
若い頃の家族の晩年の
それは父が生きた証
写真一枚一枚に喜怒哀楽が綴られて

さもない日常を丁寧に生き抜いて
家族の心に温もりを遺す
その静けさに涙が落ちた

特別なことなどありはしない
ささやかで平凡な人生
あなたは：あなたは幸せでしたか

優しい思い出のヴェールを纏って
明日からこの贈られた指輪と共に生きよう

令和五年 元日 父 発つ

ありがとう